

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 3月 2日 事業所名 大宮ゆめの園デイサービスセンター 保護者等数(児童数)54 回収数 31 割合 57.4%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25	6		コロナで見学できず不明。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	27	4			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	27	3			
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	30	1			
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	30	1			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	11	12	くわしくはわかりません。わからないです。交流の機会を設けて欲しい。現在コロナ禍で機会が無かった。コロナ禍、機会は少ないですが、その必要性はあまり求めておりません。	コロナウィルス感染防止の観点から行う事が出来ませんでした。引き続き、機会につきましては、状況を見つつ設けられるよう前向きな検討をしていきます。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がされたか	30	1			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	29	2			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	9	5		
保護者への説明等	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	10	15	難しいと思います。子どもの様子の情報交換がしたい。現在コロナ禍で機会が無かった。	コロナウィルス感染防止の観点から行う事が出来ませんでした。引き続き、機会につきましては、状況を見つつ設けられるよう前向きな検討をしていきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応されているか	23	8		くわしくはわかりません。分からない。	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	29	1	1	お便り帳のようなものがあれば良い。	ご意見を踏まえ、来年度中には連絡帳の書式を見直し変更いたします。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	29	2			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	28	3			
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。	24	7			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	14		利用日以外に行っているかもしれないのでわかりません。不明。分からない。	定期的な訓練については、平日を主に消防署等立ち合いのもと実施しております。今回、ご意見を踏まえ、定期的な訓練を実施した際は、広報誌などを活用した周知活動を行なってまいります。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	30	1		毎週お世話になっております。「ゆめのえん」と言ったら家を出ていきます！とても楽しみにしているようです。ダンスクラブを楽しみにしている。	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	29	2		今後ともどうぞよろしくお願いいたします。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和4年 3月 2日

事業所名 大宮ゆめの園デイサービスセンター

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		利用者様の年齢層に合わせて活動部屋を分けております。	
	②	職員の配置数は適切であるか	○		児童指導員等加配加算の取得をしております。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	○			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		毎日、終礼時に職員より目標に対する振り返り会を実施しております。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
適切な支援の提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		保護者へはアンケート形式でご意向調査を行っております。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在、医療的ケアを必要とされる利用者様はおりません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		コロナウイルス感染防止の観点から直接的な交流は行いませんでした。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか		○		実施しておりません。今後、相談支援機関と連携する等して、検討していきます。
	保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
31		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
32		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		家族会や、ご家族様参加型行事で意見交換が行える場を検討していきます。
33		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
34		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
35		個人情報に十分注意しているか	○			
36		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に2回消防・また水害時における避難訓練を実施しております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			全職員対象に当該研修を実施しております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在、身体拘束を行っておりません。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		契約時、ご家族様へアレルギー等の情報を確認するとともに、毎年アレルギー等に関する調査票への記載を促しています。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

部署名：大宮ゆめの園デイサービスセンター（児童発達・放課後等デイサービス）	
管理者：小林 真大 児童発達支援管理責任者：安達 望生 児童指導員：相川栞里、笹川美佐子 障害経験指導員：島村龍哉、森屋晃子 保育士：高橋菜緒、佐藤美咲、鈴木玲央名	
課題及び改善点	改善内容及び工夫
<p>⑫ お便り帳のようなものがあれば良い。</p> <p>⑥ ⑩</p> <p>⑬ 利用日以外に行っているかもしれないのでわかりません。不明。分からないといったご意見がありました。</p>	<p>ご意見を踏まえ、来年度中には連絡帳の書式を見直し変更いたします。</p> <p>⑥⑩今回のアンケートで「はい」と回答された方が少なかった項目になります。コロナウィルス感染防止の観点から行う事が出来ませんでした。引き続き、機会につきましては、状況を見つつ設けられるよう前向きな検討をしていきます。</p> <p>⑬定期的な訓練については平日を主に消防署等立ち合いのもと実施しております。今回、ご意見を踏まえ、定期的な訓練を実施した際は、広報誌などを活用した周知活動を行なってまいります。</p>